

平成31年度

日本大学短期大学部（船橋校舎）推薦入学試験

附属高等学校等・基礎学力選抜

出願要項

短期大学部(船橋校舎)入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【建築・生活デザイン学科】

建築・生活デザイン学科は、建築・都市から住空間・インテリアまで、人間生活の舞台となる環境について、工学的観点・芸術的側面・社会的視点など幅広い見地から関心と問題意識を抱き、豊かで快適な生活空間の創造に取り組む意欲のある、次に該当する者を受け入れます。

- (1) 建築・生活デザインに関する幅広い専門知識と技術を身に付けたい者。
- (2) 高い倫理観を備え、優れた問題意識に基づき、直面する問題の解決に取り組むなどの社会に貢献する設計者・技術者を目指す者。
- (3) 社会の変化に応じて様々に展開される新しい局面に批判的・客観的に対峙し、問題を発見するとともに、解決策を構想・提案したいと考えている者。
- (4) 豊かな教養と建築・生活デザインに対する広範な視野に基づいてコミュニケーションを図り、様々な人々と協働して問題解決を図る意思を有する者。
- (5) 建築士の資格の取得、建築・生活デザイン分野の産業界への専門職としての従事、建築・生活デザイン分野のより高度な専門性を身に付けるための建築・社会基盤系の4年制大学への進学を志す者。

【ものづくり・サイエンス総合学科】

ものづくり・サイエンス総合学科は、本学科の教育研究上の目的、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づいた教育を受けるために必要な、次に掲げる関心、目的意識、意欲、知識・技能、能力を備えた入学者を求めます。

- (1) 機械工学、電気電子工学、情報科学、応用化学、物理学、数学、総合科学のいずれかの専門分野に関心があり、その分野の専門的知識・技能を身に付けたいという目的意識と意欲を持っている。
- (2) 人文科学、社会科学、芸術・文化など、幅広い教養を身に付けたいという意欲を持っている。
- (3) 義務教育段階及び高等学校段階での学習内容を幅広く習得している。
- (4) 高等学校の教育課程における国語科目「国語総合（漢文を除く）」の履修を通じて、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」というコミュニケーション能力の基礎を身に付けている。
- (5) 高等学校の教育課程における数学科目「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B」の履修内容を身に付けている。
- (6) 入学前教育として提供する学習課題や入学前講座に自主的に取り組み、最後までやり遂げることができる。

1 募集学科及び募集人員

建築・生活デザイン学科 15名
ものづくり・サイエンス総合学科 6名

2 推薦要件

入学を志望する学科のアドミッション・ポリシーを理解し、次の①から④をすべて満たす者。

- ① 基礎学力到達度テスト（区分：文系・理系）の標準化得点の順位が、全体の9割以上の者。
- ② 志望学科における学修に強い意欲を持ち、合格した場合、本短期大学部に入学することを確約できる者。
- ③ 日本大学の建学の理念・精神を理解し、それを実践していく志の高い者。
- ④ 付属高等学校等を平成31年3月卒業見込みの者。

3 試験日

平成30年11月17日（土）

4 試験場

日本大学短期大学部船橋校舎（理工学部併設）

5 選考方法

- ① 書類審査
- ② 面接試験

6 出 願

平成30年11月1日（木）

出願及び手続等については、本部入学課からの通知をご確認ください。

7 合格発表

平成30年11月21日（水）

合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類等」を速達で郵送いたします。
また、学校長宛てに合格者名簿を郵送いたします。

8 入学手続

合格者は、平成30年11月22日（木）から12月7日（金）までに入学手続時納入金の振込等、所定の手続をしてください。手続の方法は、合格通知書と共に送付する「入学手続要項」をご参照ください。

＜身体に障がいのある方の受験について＞

病気・負傷、身体の障がい等により、就学及び受験に特別な配慮が必要な場合は、事前相談が必要です。
出願締切日の1か月前までに、必ず理工学部（船橋校舎）インフォメーションセンターにお問い合わせください。

入学前教育について

入学予定者を対象に、学習意欲及び学習習慣を維持するとともに、基礎学力の向上を図り、短期大学部での修学及び学生生活に対して安心感を与えることを目的とし、入学前教育を行う予定です。

入学者納入金（平成31年度）

	年 額	入学時納金	9月納入金	摘 要
入 学 金	260,000 ^円	260,000 ^円	—	入 学 時 の み 納 入
授 業 料	920,000	460,000	460,000 ^円	毎 年 同 額 納 入
実 験 実 習 料	100,000	50,000	50,000	毎 年 同 額 納 入
施 設 設 備 資 金	220,000	110,000	110,000	2 年 次 同 額 納 入
後 援 会 費	30,000	30,000	—	毎 年 同 額 納 入（委 託 徴 収）
校 友 会 費（準 会 員）	10,000	10,000	—	毎 年 同 額 納 入（代 理 徴 収）
合 計	1,540,000	920,000	620,000	

（備考）納入金は、初年度の前期学費に充当されます。

※ 入学手続き完了後（入学時納入金を全額納入した後）に、やむをえない理由によって本学への入学を辞退する場合は、電話により**平成31年1月31日（木）17時まで**に申し出てください。申し出を受理しますと、「入学辞退願」を本学より送付いたしますので、必要事項を記入の上、既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。また、学校長からの「入学辞退願」（様式任意）を提出してください。手続き終了後、**入学金を除く入学時納入金（諸会費等を含む）は返還いたします。**

ただし、いったん提出された入学手続き書類及び入学金は返還いたしません。

なお、平成31年2月1日（金）以降に申し出があった場合は、入学手続き書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません（傷害保険については、約款の定めるところによる）。

《注意》 ① 入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。

② 入学辞退の申し出を、本学が受理した後の辞退の取り消しは認めません。

③ 「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学時納入金の返還手続きができませんので必ず提出してください。

※ 出願時に出願資格を見込みで出願し、平成31年3月31日（日）までに同資格を得られなかった場合は、入学許可書発行後も入学許可を取り消します。なお、この場合の入学時納入金の取扱いは、入学辞退と同様になります。

船橋校舎へのアクセス

JR 総武線・東京メトロ東西線の西船橋駅より東葉高速鉄道[東西線は東葉勝田台駅まで相互乗り入れ]で船橋日大前駅下車（所要時間12分）、徒歩1分

問い合わせ先

日本大学理工学部（船橋校舎）
 インフォメーションセンター
 〒274-8501 千葉県船橋市習志野台7-24-1
 電話 047-469-6249 Fax 047-469-1616

<個人情報の保護について>

日本大学（短期大学部を含む）では、志願者情報の登録及び出願書類にご記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続と、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付、入学者データの統計処理及び学部情報のお知らせ等の送付に使用いたします。

また、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

なお、本大学では、学生への教育・指導をより適切に行うため、保証人に対して学生の学業成績及び出席状況等の開示並びに履修状況等についての相談を行う場合があります。